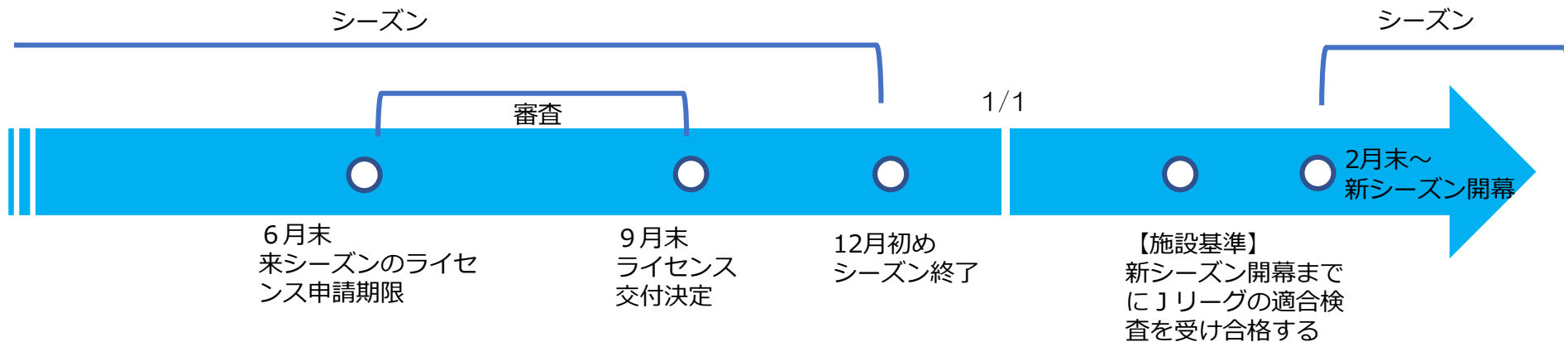


「Jリーグ クラブライセンス制度」の通年の流れ



Jリーグクラブライセンス制度とは

- ・すべてのJ加盟クラブは毎年6月に次シーズンに所属したいカテゴリーのライセンス申請を行う
- ・ライセンスは1シーズンのみ有効
- ・審査は、次の5つの基準に基づき行われる ①競技基準 ②施設基準 ③人事・組織運営基準 ④法務基準 ⑤財政基準
- ・J1とJ2のライセンス審査は、Jリーグが設置したクラブライセンス交付第一審機関（FIB）が行う
- ・上位のカテゴリーで申請して交付決定されなくても、充足しているカテゴリーでライセンス交付される

愛鷹競技場の J 2 基準適合要件と『 J 1 対応新スタジアム構想』の関係

愛鷹競技場の
J 2 基準適合

工事

改修が必要となる項目	
①観客席	約5,000席を増設、10,000席以上に
②照明	1,500ルクス以上に改修
③映像装置	電光掲示板から大型映像装置に改修整備
④トイレ	トイレの増設・洋式化
⑤諸室	ドーピングコントロール室や審判更衣室等の整備
⑥屋根	新設・大規模改修時は原則すべての観客席を覆う屋根を設置

①～⑥は J リーグが公表している『 J リーグクラブライセンス交付規則』及び『スタジアム検査要項』に明示

困難

明文規定のない事項

屋根については要件を満たすスタジアム建設が予定されていれば容認される可能性

新スタジアムの
建設予定

構想
作成

『新スタジアム構想』に
必要と考えられる項目

- ①建設事業主体
- ②ロードマップ
- ③設置場所

愛鷹競技場の J 2 対応改修には・・・

- ① 『新スタジアム建設の予定 = 構想』が前提
- ② 愛鷹競技場を利用する各種競技団体・県民の理解が必要
- ③ 設計・工事に相応の時間が必要

クラブがライセンス申請を行う際に『構想』を添付